



第9回 JBCF 3day's Road 熊野

JBCFロードシリーズ

Jリートツアー第14戦/Jフェミニンツアー第14.15.16戦

【大会実施要項】

- 主 旨** 一般社会の自転車競技に対する正しい知識と理解を深め、サイクルスポーツの進歩を促し青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う
- 主 催** JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- 共 催** NPO法人 SPORTS PRODUCE熊野
- 後 援** 和歌山県サイクリング協会（公財）日本自転車競技連盟
 テレビ和歌山 和歌山放送 紀伊民報社 紀南新聞社 熊野新聞社
 南紀新報社 吉野熊野新聞社 NHK和歌山放送局 中日新聞
- 主 管** NPO法人SPORTS PRODUCE熊野
- 協 力** 経済産業省 和歌山県 新宮市 那智勝浦町 太地町 古座川町 北山村 三重県
 熊野市 御浜町 紀宝町
- ツアー協賛** 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ パナソニックサイクルテック株式会社 一般社団法人自転車協会
 広友レンタリース株式会社 株式会社日本旅行
- 協 力** 株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン

- 1.開催日** **2017年6月2日(金)～6月4日(日)**
- 2.開催地**
- 6月2日(金)** 新宮市大会／赤木川清流コース 1周16.3km
 受付：和歌山県新宮市熊野川町日足707番地 さつきドーム前
 - 6月3日(土)** 熊野市大会／熊野山岳コース 45.8km
 受付：三重県熊野市久生屋町1430 熊野倶楽部
 - 6月4日(日)** 太地町大会／太地半島周回コース 1周10km
 受付：和歌山県東牟婁郡太地町大字太地2934-2 くじら浜公園

3.スケジュール 競技内容

6月1日(木)

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム 代表者	コミッセル
選手受付/ ライセンスコントロール	13:00	15:00	キナン研修センター	●	●	

6月2日(金) 新宮市大会

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム 代表者	コミッセル
選手受付/ ライセンスコントロール	7:00	7:30	さつきドーム前	●	●	
マネージャーミーティング (チーム代表者会議)	7:30	8:30	さつき温泉施設内		●	
役員打ち合わせ/JBCF	8:30	9:00	さつきドーム前			●
サインオン	8:30	9:20	さつきドーム前	●		
役員打ち合わせ/UCI	9:30		新宮駅前			●
エリート	9:30'00"	10:43		●		
黒潮（一般の部）	9:31'00"	10:22		●		
F	9:31'30"	"		●		
表彰式	競技終了次第随時		さつき前駐車場	●		

※UCIパレードは10:45にスタートする

競技内容

クラス	レースレイティング	距離	
F	F	32.6km	16.3x2周
エリート	別途発表	48.9km	16.3x3周
黒潮（一般の部）	-	32.6km	16.3x2周

※ タイムアウトについて

次の3カ所において最前頭選手通過より5分でタイムアウトを設定する（全クラス対象）

1,赤木橋 往路、2,赤木橋 復路、3,フィニッシュライン手前

※ エリートのライセンスコントロールは、参加する初日に一度行なえば、翌日からは不要です。

6月3日(土) 熊野市大会

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム 代表者	コミッセル
選手受付/ ライセンスコントロール (Fのみ)	8:30	9:00	熊野倶楽部 受付テント	●	●	
マネージャーミーティング (チーム代表者会議/Fのみ)	9:00	9:15	熊野倶楽部 受付テントそば		●	
役員打ち合わせ/JBCF	9:15	9:30	熊野倶楽部 受付テントそば			●
役員打ち合わせ/UCI	9:30	9:45	熊野倶楽部 受付テントそば			●
サインオン	9:10	10:05	熊野倶楽部 受付テント	●		
正式スタート地点へ移動	10:15			●		
UCI正式スタート	10:30'00"					
エリート	10:40'00"	11:50		●		
黒潮 (一般の部)	10:41'30"	11:30		●		
F	10:42'30"	12:00		●		
表彰式	競技終了次第随時		熊野倶楽部	●		

競技内容

クラス	レースレイティング	距離	フィニッシュライン	山岳賞(KOM)
F	F	29.3km	千枚田頂上	×
エリート	別途発表	45.8km	熊野倶楽部	千枚田 頂上
黒潮 (一般の部)	-	45.8km	熊野倶楽部	×

※ タイムアウトについて

次の2カ所においてUCI選手通過より20分でタイムアウトを設定する (全クラス対象)

1,千枚田 頂上、2,金山交差点

6月4日(日) 太地町大会

内 容	開 始	終 了	場 所	対象者		
				選手	チーム 代表者	コミッセル
選手受付/ ライセンスコントロール (Fのみ)	7:45	8:15	くじら浜公園 駐車場	●	●	
マネージャーミーティング (チーム代表者会議/Fのみ)	8:15	8:45	くじら浜公園 駐車場		●	
役員打ち合わせ/JBCF	8:45	9:00	本部テント裏			●
役員打ち合わせ/UCI	9:00					●
サインオン/F	8:20	9:10	くじら浜公園 駐車場	●		
サインオン/エリート	9:00	9:50				
黒潮 (一般の部)	9:19'00"	9:58 (想定)		●		
F	9:19'30"	"		●		
エリート	10:00'00"	10:57 (想定)		●		
表彰式	競技終了次第随時		くじら浜公園 駐車場	●		

競技内容

クラス	レースレイティング	距離	山岳賞(KOM)
F	F	20km 10kmx2周	平見登り
エリート	別途発表	30km 10kmx3周	平見登り
黒潮 (一般の部)	-	20km 10kmx2周	×

※ タイムアウトについて

次の2カ所において最先頭選手通過より5分でタイムアウトを設定する (全クラス対象)

1,平見台公園、2,フィニッシュライン

- 5.表 彰
- (1) 男子個人 1位 賞状
 - (2) 3日間の個人総合時間 1位~6位 賞状、賞品 (JBCF規定※別途発表)
 - (3) 3日間のチーム総合時間 1位 賞状、賞品 (JBCF規定※別途発表)
 - (4) 女子(毎レース) 1位~3位 賞状、賞品 (JBCF規定)

※ 出走人数が5名以下の場合は、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は大会終了時までに受付にて賞品を受け取ること。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

各大会賞

- (1) 個人男女 1位 賞品 (SP熊野より)

山岳賞・熊野市大会

- (1) 個人男子 1位 賞品 (SP熊野より)

山岳賞・太地町大会

- (1) 個人男女 1位 賞品 (SP熊野より)

個人総合時間賞

- (1) 個人男女 1位 賞品 (SP熊野より)

※3日間の各日の完走タイムの集積時間にて順位決定する。

6.大会競技規則

日本自転車競技連盟の競技規則集、JBCF GUIDE <競技編>の最新版、大会特別規則により運営する

参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、『JCF競技規則集』及び『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』に基づく。必ず、確認をして大会に備えること。

<http://www.jbcf.or.jp/membership/guide.html>

『JCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用する。

http://jcf.or.jp/?page_id=218

※競技規則集(本)の購入を希望する方はメールにてご連絡ください。

- (1) マススタート方式のステージレースとする(Fは3日間別々のワンデイロードレース)
- (2) 大会特別規則は別途ホームページ等で発表する。
- (3) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。
- (4) ボディゼッケンを緊急の際に使用するので『JBCF GUIDE <競技編>の最新版』を参照のこと。
- (5) マネージャーミーティングには必ず出席する事。その際には、出席サインシートに必ずサインすること。
なお、連絡事項等はマネージャーミーティングにて発表する。なお、出席者は各チーム2名までとする。
- (6) ライセンスコントロール時にサイン済みの今年度のライセンスを提示する事、ライセンスが手元に届いていない場合は、申請書の控えを持参する事、ライセンス・申請書控のコピー及びライセンスのコピーは認めない。
ライセンス等を提示できない場合はペナルティを支払う事で参加を認める
JCF 専用インターネットサイトで新規、継続の申請をした選手は申請時の JCF からの返信メールを『申請の控え』とするので、印刷して持参すること。返信メールが無い場合は JCF に問い合わせる事。ただし、今年限りの特別措置とする。
- (7) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCFの競技規則に準ずる。
(ジュニア、U17、U15、U13に該当する選手は各ギア規制に準ずること)
- (8) 重量を重くする目的の付加物は認めない。
- (9) フレームプレートと計測タグは全大会終了後に返却のこと。
持ち帰ってしまった場合は早急に事務局事業部(race@jbcf.or.jp)までメールすること。
- (10) スケジュール及び競技内容に変更する場合がある。
- (11) 大会当日のコミュニケーションは受付横に掲示する。
- (12) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある、この場合参加料は返金しない。
- (13) 飲食料の補給は、認めない。ただし、天候等により認める場合がある。
- (14) Fについてはワンデイロードレースを3日間行うため、初日にDNFとなっても、翌日再度スタートすることが可能である。
また、初日にDNSであっても2日目、3日目から参加することも可能である。
エリートについては特別規則等で確認する事
- (15) 一般公道を使用しており、交通規制が年々厳しくなっているため、各クラス及び一般の部のスタート時間はスケジュール通りとする。
- (16) 交通規制されていても右側走行は禁止されているので、各ステージとも左側走行を厳守する事。
走行ルールは今後の大会運営に大きく影響を及ぼす可能性が高いので選手各人は注意すること。
- (17) エリートについてはE1,E2,E3の中で1チーム4人~6人で編成を認める。
- (18) エリートについては同一チームで1~3チームまで編成を認める
※通常どおりエントリーを済ませたうえで、2チーム以上申込む場合は、締切日までにメンバー構成をメールにて連絡すること
メール宛先: JBCF事務局本部 info@jbcf.or.jp
メール件名: チームID (5桁) 熊野チーム編成
メール内容: ①チームID ②チーム名 ③チーム数 ④メンバー編成(選手名)
- (19) チーム総合の順位決定方法は個人総合順位をもとに、チーム内の上位3名の時間を合計し、合計時間の短いチームを上位とする。
- (20) 安全確保のため応募の状況によっては、チームの出走を締め切り後に調整する場合がある。
- (21) チームカーの運用はしない。
- (22) エリートの自動昇格は、本大会がチーム戦となるため、大会中、大会後とも設定しない。ただし特別配点を行う。
- (23) 同一チームから複数チームを出走する場合、判別の為に2チーム目以降はヘルメットキャップを着用すること。
なお、ヘルメットキャップはライセンスコントロール時に配布するので、各チームで管理し、最終日に計測タグ、フレームプレートとともに、まとめて事務局まで返却する事。
- (24) E1の固定番号は使用せず、JBCF指定の番号を付与する。

7.大会特別規則

【別途発表する】

8.ツアーポイント

別途発表する※チームポイントは総合順位を基に、チーム内上位3名の合計ポイントを加算する
(同一チームから複数チーム出走の場合は全チームを対象とする)
Fは3日間別々のワンデイロードレースとして実施するため、本大会は、1日毎に規定のツアーポイントを付与する。

9.参加料(税込)

※参加料は日程ごとに必要であるので、男子については3日間出走できる選手を対象とする

男子	19,440円/名/3日
ユース、ジュニア(男子)	9,720円/名/3日
女子	3,240円/名/1日

10.申込方法

JBCF公式ホームページから申込み(エントリー)を行ってください。
<http://jbcf.or.jp/prg/RaceSelect.php>
①JET: 大会IDはR1715を選択し、エントリー処理を行う
②JFT: 大会IDは開催日毎に、6/2分はR1716、6/3分はR1717、6/4分はR1718を選択し、3日分別々にエントリー処理を行う(例: 3日とも参加する場合はR1716、R1717、R1718の3か所行なう)
レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、下記引落し日に引落しいたします。
なお、期日に引落しができなかった場合は、当該大会および以降の大会に出走いただけない場合もございます。
必ず引落日前に口座残高のご確認をお願いいたします。

11.申込み締切日 &参加料引落日

5月21日(日) エントリー締切
6月30日(金) レース参加料引落日
※レース参加料の返金はいたしません。

12. エントリーに関する問い合わせ先
JBCF事務局 本部
info@jbcf.or.jp
※問い合わせは、全てEメールとします。(平日9:00~17:00)
13. レースに関する問い合わせ先
JBCF事務局 事業部
race@jbcf.or.jp
電話：04-7189-0100 FAX：04-7189-0022
※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。
(レース開催日明けの月曜日は定休日となります)
14. 宿泊
宿泊の手続きは各自でおこなって下さい。
15. 救急搬送先病院 (※状況により別の病院に搬送される場合もある。会場の救護所では応急処置のみとなります)
後日発表する